

2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月4日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <https://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務執行責任者兼事業グループ管理本部長 (氏名) 中川 正人
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	293	15.4	54		129		136	
2022年3月期第2四半期	253	2.4	136		188		199	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 136百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 199百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	14.62	
2022年3月期第2四半期	21.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,561	1,232	78.9
2022年3月期	1,705	1,368	80.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 1,232百万円 2022年3月期 1,368百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	775	19.7	3		95		120		12.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	9,314,590 株	2022年3月期	9,314,590 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,131 株	2022年3月期	1,130 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	9,313,460 株	2022年3月期2Q	9,313,460 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における当社グループの売上高は、抗体関連事業における血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」の検査サービスや診断試薬サービスにおける国内販売が減少いたしました。当社グループの主力製品であるELISAキットや抗体の海外販売が円安の影響や販売数量が大幅に増加したことにより、当社グループの売上高は、前年を上回ることができました。

経費面においては、コロナ禍における事業活動の最適化をはかり、また、研究開発における選択と集中等により販売費及び一般管理費が減少いたしました。その結果、売上高は293,166千円（前年同期比15.4%増）となり、営業損失は54,561千円（前年同期は136,520千円の営業損失）の大幅改善となりました。また、営業外費用に、関係会社の持分法による投資損失を90,359千円計上したこと等により経常損失は129,668千円（前年同期は188,170千円の経常損失）となりました。以上より、親会社株主に帰属する四半期純損失は136,168千円（前年同期は199,333千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

セグメント	売上高			営業損益		
	金額 (千円)	前年同期比		金額 (千円)	前年同期比	
		増減額 (千円)	増減率 (%)		増減額 (千円)	増減率 (%)
抗体関連事業	291,179	+47,117	+19.3	△5,910	+73,440	—
診断試薬サービス	246,496	+44,888	+22.3	36,952	+61,411	—
検査サービス	30,370	+2,900	+10.6	△6,260	+18,879	—
TGカイクサービス	14,312	△670	△4.5	△36,602	△6,850	—
遺伝子組換えカイク開発事業※	—	—	—	△40,626	+11,989	—
化粧品関連事業	1,986	△7,945	△80.0	△8,024	△2,991	—

※遺伝子組換えカイク開発事業は、研究開発のコスト管理を行っているため、売上高はありません。

(抗体関連事業)

当事業の売上高は、診断試薬サービスにおいて、動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）の販売が計上されたことや、海外販売活動においてeマーケティング(SNS等)を活用した情報戦略の成果が出始め、海外における主力のELISAキット及び抗体の販売が前年に比べ大幅に増加いたしました。

検査サービスにつきましては、コロナ禍において、当サービスの血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する検査が停滞し、前年に比べ減少した一方、臨床検査センターでの自社ELISAキットを使用した受託測定サービスの売上高は増加いたしました。

TGカイクサービスについては、前年並みで推移しております。

当事業の利益面は、売上高が増加したことやコロナ禍における事業活動の最適化をはかり、諸経費を抑制したこともあり前年に比べ大幅に改善することができました。

(遺伝子組換えカイク開発事業)

当事業は、コストを抑制しつつ、有用なタンパク質の開発や当該タンパク質の菌中産生量の改良における基礎研究に徹しております。

(化粧品関連事業)

当事業の売上高は、国内通信販売の販売戦略や販売目標額を明確にするために、国内通信販売については、直接個人ユーザーへの販売から代理店販売に切り替えております。それにともない代理店への卸単価減により、売上高は減少しておりますが、国内通信販売に関わる経費につきましては、大幅に抑制することが出来ました。また、中国への越境ECの構築を行い、販売が6月下旬から開始しておりますが、中国本土の反応は限定的であり売上高への影響は軽微となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比8.4%減の1,561,617千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したこと等で収入より支出の方が多かったことにより現金及び預金が102,389千円減少したこと、及び持分法による投資損失の計上等で投資有価証券が55,482千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は前連結会計年度末比2.2%減少し、329,437千円となりまし

た。この主な要因は未払金及び未払消費税等の減少により流動負債（その他）が14,775千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比10.0%減少し、1,232,179千円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が136,168千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	508,350	405,961
受取手形、売掛金及び契約資産	173,869	151,409
商品及び製品	47,380	46,125
仕掛品	133,314	144,907
原材料及び貯蔵品	145,892	155,951
その他	120,978	137,024
流動資産合計	1,129,786	1,041,380
固定資産		
有形固定資産		
土地	120,081	119,277
有形固定資産合計	120,081	119,277
投資その他の資産		
投資有価証券	399,818	344,336
その他	55,652	56,623
投資その他の資産合計	455,471	400,959
固定資産合計	575,552	520,237
資産合計	1,705,338	1,561,617
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,930	3,620
短期借入金	125,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	4,008	4,635
賞与引当金	17,184	21,147
その他	77,960	63,184
流動負債合計	228,083	222,587
固定負債		
長期借入金	104,990	102,359
退職給付に係る負債	3,917	4,490
固定負債合計	108,907	106,849
負債合計	336,990	329,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,029,041	3,029,041
資本剰余金	2,061,421	2,061,421
利益剰余金	△3,720,124	△3,856,293
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,368,348	1,232,179
純資産合計	1,368,348	1,232,179
負債純資産合計	1,705,338	1,561,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	253,993	293,166
売上原価	129,204	119,966
売上総利益	124,789	173,199
販売費及び一般管理費	261,310	227,761
営業損失(△)	△136,520	△54,561
営業外収益		
受取利息	65	630
為替差益	—	8,937
保険解約返戻金	3,107	4,774
その他	2,527	1,972
営業外収益合計	5,700	16,315
営業外費用		
支払利息	132	536
為替差損	31	—
持分法による投資損失	57,180	90,359
その他	5	526
営業外費用合計	57,349	91,421
経常損失(△)	△188,170	△129,668
特別損失		
投資有価証券評価損	—	1,108
減損損失	7,041	804
特別損失合計	7,041	1,913
税金等調整前四半期純損失(△)	△195,211	△131,581
法人税、住民税及び事業税	4,121	4,586
法人税等合計	4,121	4,586
四半期純損失(△)	△199,333	△136,168
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△199,333	△136,168

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△199,333	△136,168
四半期包括利益	△199,333	△136,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△199,333	△136,168
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。